

留学体験記

カリフォルニア大学サンディエゴ校での留学生活

JSAF 2024 年春・夏派遣 最終留学レポートより

「積極性が日本に比べて大きく違いました。授業は教授とのコミュニケーションがメインで、常に意見が求められます。」

派遣先大学	カリフォルニア大学サンディエゴ校 (University of California, San Diego / アメリカ・カリフォルニア州)
在籍大学	横浜国立大学 経営学部 3 年
留学形態	休学留学
派遣期間	2024 年春・夏派遣

※本体験記は派遣生の最終留学レポートをもとに再構成したものです(保存用・氏名入り。公開時には氏名を削除してください)。

1. 留学の目的と達成

留学の目的は、英語力の向上と、マーケティング分野の探求でした。英語力については、3 か月の時点では「まだまだ上達できていない」というのが率直な実感でしたが、リスニングは授業の内容が大まかにわかる程度には伸びたと感じています。マーケティングについては、UC サンディエゴで複数のマーケティング科目を履修し、基礎から応用まで実践的に学ぶことができました。

2. 授業と学び

■ UPS プログラムのクラスの様子

私は UPS (University and Professional Studies) プログラムで学びました。UPS には色々な国からの学生が多く、日本人はほとんどいません。クラスは 10~20 人程度で、ドイツ人が 4 割、あとは中国、日本、フランスなどの学生という構成でした。周りの人はとても積極的で、英語力もほぼネイティブレベルの人が多かったです。初日のオリエンテーションでは先生方が優しく、質問にも真摯に答えてくれました。

1 日の勉強時間は 2 時間ほどで、場所は主に図書館でした。DeepL で自分の英語が正しいか確認するのが、勉強に役立つ方法でした。

■ 履修科目

科目(コース番号)	単位	成績	内容と感想
Elements of Marketing (BUSA-40940)	3	A+	レクチャー形式。評価はミニテスト、プレゼンテーション、出席。マーケティングのコアの部分を学ぶことができました。意見を求められた時に英語で表現するのが難しかったです。
Business Decision Making (BUSA-40441)	3	A-	レクチャー形式。評価はグループプレゼンテーション、出席、レポート課題。ビジネスの過程にある意思決定の効率化を学びました。教授の実体験が多く語られていたので、聞いているだけでタメになりました。
Content Marketing (BUSA-40880)	3	A	レクチャー形式。評価はレポート課題、ディスカッション、プレゼンテーション。コンテンツマーケティングの基礎から応用まで実践的に学ぶことができました。授業で学んだことを課題で実践できるので、効率的に学べました。
Pronunciation and Fluency (LING-40076)	3	A or B	レクチャー形式。評価はファイナルプレゼンテーションと授業ごとの課題。発音の基礎から流暢な会話のコツまで学びました。先生が優しく教え方も上手いので、楽しく学ぶことができました。

※成績はレポート提出時点(「これまでの成績」)の記載によるものです。

■ 特にがんばった課題

エッセイ・ペーパー(Content Marketing): 自分の興味あるビジネスに対するコンテンツマーケティングの提案がテーマで、ゴールドジムに対しての提案を書きました。これまでの授業のことを全て盛り込まなければならなかったのが、一つ一つを詳細に説明するのが大変でした。

プレゼンテーション(Elements of Marketing): 「日常の中にあるイマージョン」を題材に、人間関係に応用したイマージョンについて発表しました。一人でのプレゼンだったので、英語を考えるのに苦労しました。

■ 日本の授業と違うと感じた点

積極性が日本に比べて大きく違いました。授業は教授とのコミュニケーションがメインで、常に意見が求められます。

3. 英語力の伸びと工夫

リスニングは、授業の内容が大まかにわかる程度に伸びました。一方で、正直自分ではあまり上がった実感はなく、会話がよく詰まってしまうというのが率直なところです。英語を話すことの難しさを思い知らされました。スキルごとの苦勞と工夫は次のとおりです。

スキル	苦勞した点	工夫した点
リスニング	ネイティブのスピーキングがとてもはやく、聞き取れない。	リンキング(音のつながり)に注意して聞くようにしました。
スピーキング	会話のスピードについていけない。すぐに頭の中で翻訳できない。	たくさんの表現を自分で勉強して実践するようにしました。
リーディング	習っていない単語が出てきて、授業中に読むのに苦勞した。	まず大まかに理解するところから始めました。
ライティング	同じ表現ばかりを使ってしまう。	DeepLなどで正しい表現を身につけていきました。

■ 日々の工夫

YouTube やネットフリックスで日常的に英語に触れるようにしていました。渡航前に日本で準備しておけば良かったと感じるのは英会話力です。

4. キャンパスライフ

■ キャンパスと街

キャンパスは日本に比べてとても大きく、綺麗です。学生の雰囲気も真面目な人が多いため、集中できる環境が整っています。治安はキャンパス内外ともにとても良く、人も優しい街です。ダウンタウンまではバスで30～40分ほど。おすすめスポットはラホヤショアビーチです。

■ 住まいと食事

ルームメイトは中国人と日本人が一人ずついて、良好な関係でした。土日によく一緒に遊びに出かけました。食事については、外食はとても高いので、コストコなどで食材を買って自炊していました。

■ 1週間のスケジュール

曜日	過ごし方
月曜	授業がないので宿題やジム
火曜	午後から授業
水曜	午前と夜に授業
木曜	午後から授業。それまでは自習やジム
土日	授業が無いので友達と出かけたり、イベントに参加したりする

■ 交友と息抜き

現地の学生とは日本ソサエティーで出会いました。アメリカでは色々な人と遊ぶことが増えてましたが、一回きりの付き合いになることも多々ありました。一番の息抜きは、家でゆっくり映画をみることです。日本の家族とは 2 週間に一度、友達とは週に 2～3 回連絡をとっていました。パソコンは授業で必須です。

5. 課外活動と旅行

日本ソサエティーに参加して、日本が好きな外国人との交流をもちました。スポーツは友達とたまにサッカーをしています。休み中は友達と遊ぶことが多かったです。留学生向けのイベントも多いので、それに参加するのがおすすめです。

旅行では、ラスベガスに行ってグランドキャニオンを見ることができました。留学生活の中で最も良い思い出です。

6. 費用と持ち物

項目	金額の目安(本人記載)
生活費(月のお小遣い)	10 万円
国際航空券代(往復)	2 万円
現地での旅行費用	10 万円

■ 持ち物のアドバイス

- 日本から持ってくれば良かったもの:日本の調味料、厚手の服
- 到着後すぐに購入が必要だったもの:暖かい服、調味料

JSAF 派遣生の最終留学レポート(2024 年 12 月提出)をもとに作成。